

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	久喜菖蒲公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和4年度
施設所管課所	埼玉県大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・施設の供用日、供用時間をわかりやすく適切な場所に掲示した。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の徴収を適切に実施した。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・利用者からの苦情・要望には適切に対応し、速やかに県へ報告した。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・禁止事項を適切に掲示するとともに園内放送の活用により利用者への周知に努めた。 ・利用の許可等に当たっては、審査基準に従い適切に行った。
	適切な各種手続	A	・公園管理マニュアル等に基づく事前協議など申請、報告を適切に行った。 ・園内全面禁煙とし、注意喚起を促した。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・管理目標に届かなかったが、有料施設人数が過去最高になった。
	事業の実施	A	・近隣工業団地との連携イベントの毎月実施や、有料釣り場の釣り大会など、積極的に事業を展開した。 ・菖蒲田では、枯れた株を取り除いて新たに苗木を増やし、給水ポンプを改修し菖蒲を回復させた。
	安全性の確保	A	・施設や設備に関する保守・点検を実施し、不具合箇所は早期修繕を実施した。遊具は日常点検のほか専門業者による定期点検を実施した。 ・高齢化した高木が多いため、巡回を多めに行い、枯損木や枝に引っかかっている枝などは早急に取り除くように努めた。
	防災等適切な管理の履行	A	・非常用発電機及び非常災害用井戸を定期的に点検を実施した。 ・久喜市、消防署、地元関係機関と連携して防災訓練を実施した。 ・台風等大雨による昭和沼の増水時に、浄水場と連絡を密にして災害の防止に努めた。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・収支記録や銀行口座により明確な管理を行った。
	事業計画との整合性	A	・会計区分別に適切な財務処理を行うとともに、施設賠償責任保険など必要な保険に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報経済社会推進協会が認定するプライバシーマークの認証を継続取得し、利用者登録に係る個人情報等を適切に取り扱っている。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・調達や修繕、業務委託のほとんどを県内中小業者に発注した。 ・物品の調達に際しては、グリーン購入法適合商品を購入した。
総合評価		A	有料施設利用者数は昨年を上回り過去最高になった。また、巡回を多めに行い、枯損木や枝に引っかかっている枝などは早急に取り除くように努めた。

特記事項	特に評価すべき点	コロナ禍で休止していた催物、ヨガ教室や正しい歩き方教室などを再開する等、積極的に事業を展開した。こうした努力により、有料施設利用者数は昨年を上回り過去最高になった。
	次年度に向けて改善が望まれる点	老朽化した噴水施設や時計塔の故障対応(修繕・改修)を行うこと。樹木の高木化、老木化への継続的かつ計画的な剪定・伐採・更新が必要。